

# 芦北町立湯浦中学校

## ホームページブログ

### 『亀城ヶ丘だより』

令和2年9月号



体育大会 応援団演舞

### 【防災の日】020901

今日は政府、地方公共団体等関係諸機関をはじめ、広く国民が台風、高潮、津波、地震等の災害についての認識を深め、これに対処する心構えを準備する「防災の日」です。政府の総合防災訓練は首都直下地震や南海トラフ巨大地震を想定したものであったそうです。

今から100年近く前の1923（大正12）年9月1日11時58分32秒。大きな被害をもたらした関東大震災が発生しました。

内閣府の防災情報のページには、「マグニチュード7.9と推定される、近代化した首都圏を襲った唯一の巨大地震であり、南関東から東海地域に及ぶ地域に広範な被害が発生した。死者105,385、全潰全焼流出家屋293,387に上り、電気、水道、道路、鉄道等のライフラインにも甚大な被害が発生した。」「地震が昼食時に起こったこともあり竈（かまど）、七輪から同時多発的に火災が発生し、水道が断水したため最新の装備も役に立たず、おりからの強風によって火災はたちまち延焼し、消防能力を超えた。」と書かれています。

折しも台風9号が接近中ですが、9月1日前後は二百十日にあたり、台風の襲来が多い時期とされています。防災の日制定の前年である1959年9月26日には伊勢湾台風が上陸し、大きな被害をもたらしています。もうすぐ7月の豪雨災害から2か月がたちますが、復旧が進んでいない場所もまだまだ多くあります。念には念を。(H)

### 【体育大会結団式】020902

昨日の6時間目に体育大会結団式を行いました。団長の抽選により赤団、黄団が決定しました。3年生のリーダーシップの見せどころです。良いものをつくるのに意見が対立するのは当たり前、互いの良さを認め合い伸びていく3年生の姿が楽しみです。(H)



### 【サプライズ花火】020903

9月3日（木）付け熊本日日新聞より

31日（月）のサプライズ花火の企画はPTA副会長の村上さんでした。ご自身も被災しながらの企画、大変ありがとうございました。

2112年9月3日は国民の人気アニメーションに登場するネコ型ロボットの誕生日です。私に秘密道具が使わせてもらえ得るなら、「タイム風呂敷」を「ビッグライト」で大きくして、芦北・球磨人吉の町にかけて回りたいです。今日は帰りにどら焼きを買って帰ります。(H)

### 【9月7日（月）の臨時休校について】020904

台風10号が非常に強い勢力で9/6（日）～7日（月）に九州に接近し、上陸する可能性があります。九州では、暴風や高潮などで甚大な影響が出る恐れがあるとして、台風の特別警報が発表される可能性もあるということも報道されています。

つきましては、9/7（月）は臨時休業日（休校）とします。

台風への備えと命を守る行動をお願いします。

※町の防災無線で9月4日（金）、6日（日）の夕方にお知らせします。なお、今後の状況によっては、変更も考えられますことを申し添えます。

※8日（火）は通常授業の予定ですが、お住まいの地域によって被害状況は異なりますので、通学路に危険を感じた場合や、土砂崩れ、増水などで登校が困難な場合は、命を守ることを最優先に、各ご家庭で登校の可否についてご判断ください。

なお、登校することができない、風雨などが落ち着いた後に遅れて登校する、避難して現住所にいないなどの場合は、登校中の不慮の事故発生ではないことの確認のために必ず学校までご連絡ください。

7月の豪雨で甚大な被害を受けた芦北町で8月31日夜、住民や復旧業務に当たる役場職員らを元気づけようと、サプライズの花火75発が打ち上げられた。

### 花火75発 芦北に元気を

午後8時から約5分間、同町計石近くの海上に赤や緑など色鮮やかな大輪の花火が上がると、住民たちは大喜びだった。

村上さんによると、「ばせり」も被災したが9月中旬に再開する。「住民同士で協力し合いながら、復旧・復興に向けて進んでいきたい」。

（山本文子）



サプライズ形式で打ち上げられた花火  
＝芦北町



#### 【イエーイ！】020904

3年生女子が校長室のいろいろなものを見学に来て、ひとしきりにぎわして帰りました。カメラを向けたら後ろを向いて「イエーイ！」台風10号も吹き飛ばしてくれそうです。



#### 【テントウムシ小僧】020905

運動場の草取りをしているとたくさんのテントウムシを見かけます。思い出がよみがえります。

4～5才の頃だと思いますが、テントウムシをみつけるとなぜか指でつぶしていました。虫眼鏡で光を集めてアリをねらってまわったりもしました。犠牲にしたカタツムリも数知れません。ひどい子どもです。

ある日のこと、テレビで「テントウムシはアブラムシをたべる益虫」という番組を見ました。保育園児の頃のことなのに、「しまった。」「とても悪いことをしていた。」と思った瞬間を鮮明に覚えています。認めたくない若さ故の過ちです。

子どもは元来、残酷な面を持っているものです。しかし大抵の子どもはたくさんの大切な命を犠牲にして育ちながら、ある日突然、そうした行為の残酷さに自分自身で気づくそうです。

子どもたちは大切なものを失ったり、遊びのなかでケガをしたり、嫌な思いをしたりしながら、命の大切さや、痛みを体験的に学んでいきます。大切なのは人の思いを感じることだと思います。(H)

#### 【私事】020906

私事です。29日(土)は妻の祖母の17回忌法要でした。ごく限られた身内で、マスクをして行いました。叔父さん方は、あとどのくらい健康で生きるかという話題で盛り上がっています。

平成4年、妻を湯の児にもらいに行きました。緊張して家に入りご両親の前に座り、雑談から「お嬢さんを～」という決まり文句をいつ切り出そうかとしていたところ、いきなりはあちゃんが「結婚式はいつあげなっとですか？」の一言。みんな笑いながら「では、ください。」「どうぞ。」となりました。ついこの前のようですが、今年は親として行くことになりました。月日のたつのは早いものです。(H)

### 【台風10号】020907

甚大な被害をもたらす恐れがあった台風10号が通過しました。10時現在で湯浦中生徒・職員の被災報告は受けておりません。一安心です。湯浦中学校も6日の朝に避難所になることが決まり、私も緊急時の対応のため朝9時には出勤、台風対策を万全にして校長室で過ごしましたが眠れない一夜でした。近隣の約50名の方が図書室と空き教室に避難されました。役場職員2名は夜通し対応されました。ご苦労様でした。

今日から湯浦中学校の先輩2名が教育実習生としてやって来ました。担当は1年1組の担任・道徳・学活と全学年の国語、2年1組の担任・道徳・学活と全学年の理科です。写真の背景が台風の備えのままです。



### 【台風一過】020908

「台風一過」を「台風一家」と勘違いし、「台風のようにあちらこちらに迷惑をかける家族のことか。」と思ったとか、思わなかったとか。今回の台風は、家の周りのどこが危険か、避難の際に何が足りないかを確認するきっかけになりました。湯浦中の問題箇所も随分見えました。

さて、「熊本市が台風10号に備えて、ペットを同伴できる避難所を『アクアドームくまもと』に初めて設置した。」というニュースが話題になっていました。熊本市は、当初はペットの同伴は禁じる予定でしたが、「ペットが心配で避難できない」との声が多く寄せられたため、条件はあるもののペットの同伴を容認した。とのことでした。

我が家も黒猫「おはぎ」をどうするかが大きな問題でした。避難所の駐車場で車中泊を選択された方も多かったように聞きます。

今回は湯浦中が避難所になったため、私も学校に泊まり込みました。夕方、お腹がすいた、晩御飯にしようとして校長室の時計を見るとまだ午後4時45分。早すぎるなとしばらく我慢することにしました。1時間くらいたって「それにしても外が暗い。」すっかり忘れていました。例の時計を見ていました。PTA本部役員さんにはわかる話です。(H)

### 【重陽の節句】020909

今日は季節の節目となる五節句の一つ、重陽（ちょうよう）の節句（菊の節句）です。古代中国では奇数を陽、偶数を陰と考えたので、縁起の良い奇数の中で最も大きい数字が重なる9月9日は重陽ということになります。菊酒を飲んだり、栗ご飯を食べたりして無病息災や長寿を願ったそうです。

重陽の節句と聞くと、「雨月物語（上田秋成）」の中の「菊花の約（ちぎり）」という話

を思い出します。

出雲へ密使として旅の途中、病に倒れた宗右衛門は、左門に助けられました。それを縁に意気投合、義兄弟となった2人でしたが、宗右衛門はどうしても果たさなければならない役目がありました。「重陽の節句に戻ってくる。」と約束をして旅立った宗右衛門でしたが、役目を終え、出雲を去ろうとしたときに捉えられてしまいます。約束の日が近づきますが、牢から出してもらえないような様子はありません。

ついにその日、準備をして待つ義弟の左門でしたが、夕方になっても義兄、宗右衛門の姿は見えません。左門の母は、家に入りまた明日待てばよいと促しますが、左門は「兄上は信義ある武士だから、決して約束を破ることはない。」と待っています。

時間がたち、日も落ちあきらめて家に入ろうとしたときに、風に吹かれる陽炎のようにやってくる人影が…。

「雨月物語」には怪異小説9編が収められています。秋の夜長にどうでしょう。(H)

そうそう、今日学校では緒方SCの「トキ」のフィギュアの近くに「g a g a (があがぁ?)」と書かれているという不思議な出来事がありました。こんなことをするのは校長先生だと疑われています。何という学校だ！

#### 【体育大会の練習】020910

今日は天気も良く、運動場での練習ができました。役員は開閉会式の練習、みんなは校歌の練習。そのあと100メートル走の確認を行いました。団長2人の笑顔が良いですね。本番が楽しみです。



#### 【綱引き・台風の目】020911

今日の体育大会の練習は「綱引き」と「台風の目」でした。本番はどちらの団が勝利するでしょう。



#### 【美化作業】020913

体育大会前の美化作業、大変お世話になりました。今年は三密を避け、7時から17時の都合のつかれる時間で1時間程度というお願いをしましたが、多くの保護者・生徒の皆さんに協力いただき大変きれいになりました。





#### 【学年リレー】 020914

今日はどの学年もリレーの練習でした。3年生の本気度が団優勝への近道です。

#### 【頑張っています】 020915

朝は郡市駅伝大会に向けての練習、放課後は応援団の練習。湯浦中生、頑張っています！  
(一人、大人が混ざっているようです。)



#### 【冬の学生服】 020916

今回の体育大会の応援演舞は時期の変更もあり体育服で行うという計画でした。両団の団長を中心に、コロナ対策・熱中症対策をどのように行うかを決め、担当の先生方に相談した上で、冬の制服着用への計画変更について昨日の放課後に私にお願いに来ました。

再現ドラマで「生徒指導の先生に言ったけれども、許してもらえなかった。」という話もよくあります。これは当然のことです。「ほんの少しスピード違反をしたけど、対応した警察官が許してくれなかった。」「願書提出が5分遅れただけなのに、高校の事務の先生が受け付けてくれなかった。」と同じことです。ルールを個人の裁量で決めることができるなら不公平感が生じ、信頼を失います。そこに不正も生まれます。

「数人の生徒が訴えたら変わった。」「ある先生が生徒の味方をして生徒指導の先生に訴えたら変わった。」などはありえないことです。「生徒指導の先生」はあくまでも職務上の役割。全員で話し合い、違う考えがあればその時に発言し、確認したら自分も決定に関わった一人として、共通理解・共通実践することが組織の基本です。

これは、ルールを「断固として変えない」ということは意味していません。大人の感覚では気づかないこともあるでしょう。課題があれば、自分たちが主体となって「こうしたらできないでしょうか？」を考え変えていくのが生徒会の自治力です。

さらに進めば、湯浦中は「ルール」ではなく「モラル」や「マナー」で成り立つ学校に成長していきます。先生方はきっと相談に乗ってくれます。(H)

### 【曼殊沙華】 020917

昨日から雨が続いています。土曜日の天気はテレビ局によって雨だったり、曇りだったり。晴れとはならない予報です。昼ごろに雨がやみ、体育のH先生は運動場から水を抜く水路掘りに励みました。もしかしたら当日早朝からの準備ということもあるかもしれません。その場合は準備にご協力いただきますと大変助かります。



校門付近に彼岸花（ひがなばな）が咲いていました。曼殊沙華（まんじゅしゃげ）とも呼ばれますが、それはサンスクリット語の manjusaka から。別名は死人花（しびとばな）、地獄花（じごくばな）、幽霊花（ゆうれいばな）、蛇花（へびのはな）等々、お墓の近くに咲いているとか、毒があるとか言うことで、子どもの頃は摘んでくるなど言われたことを思い出します。大人になった今は気にしない、気にしない。(H)

### 【明日天気になあれ！】 020918

昨夜も大雨、運動場はぐちゃぐちゃです。絶対、明日体育大会をしたい！スポンジで雨水を吸い取り、運動場を均し、テントを立て、みんなで限界突破の準備に取り組みました。生徒が応援練習をしている間、先生たちは運動場に土を撒いて整備に取り組みました。生徒、職員、思いは一つです。(H)



### 【体育大会】 020919

本日の体育大会には多数のご協力と会場での応援をいただきありがとうございました。ケガもなく、無事に大会を終えることができました。総合優勝が赤団、応援の部が赤団、パネルの部は黄団という結果でした。コロナ禍により5月から9月に時期を変更し、半日開催という形を取りました。短い練習期間でしたが、生徒は満足感のある表情で帰途につきました。今夜はゆっくりお休みください。



#### 【イグ・ノーベル賞1】020920

人々を笑わせ、考えさせる業績に対して贈られる「イグ・ノーベル賞」の発表が9月17日にあり、日本人を含むチームの「ヘリウムガスをワニに吸わせると、哺乳類と同じくらい高い音を出すことをつきとめた」研究に「音響学賞」が贈られました。日本人の受賞は14年連続、イグ・ノーベル賞30年の歴史の中で23件目です。

これまでの日本人研究者の受賞内容のいくつかを紹介します。

2019 化学賞 典型的な5歳の子供が、1日に分泌する唾液量の測定に対して

2018 医学教育賞 堀内朗が自ら内視鏡を操作し、座って自分の大腸検査した論文「座位で行う大腸内視鏡検査—自ら試してわかった教訓」に対して

2016 知覚賞 前かがみになって股の間から後ろ方向にものを見ると、実際より小さく見える「股のぞき効果」を実験で示した研究に対して

2014 物理学賞 床に置かれたバナナの皮を、人間が踏んだときの摩擦の大きさを計測した研究に対して

2013 医学賞 心臓移植をしたマウスに、オペラの『椿姫』を聴かせた所、モーツァルトなどの音楽を聴かせたマウスよりも、拒絶反応が抑えられ、生存期間が伸びたという研究

2013 化学賞 たまねぎに多く含まれているアミノ酸を反応させると、涙を誘う「催涙物質」が作られ、目を刺激し、涙が自然と出てくる仕組みになっている研究

#### 【イグ・ノーベル賞2】020921

夏休みの自由研究には、時間が足りないですね。

2011 化学賞 火災など、緊急時に眠っている人を起こすのに適切な空気中のわさびの濃度発見と、これを利用したわさび警報装置の開発

2009 生物学賞 ジャイアントパンダの排泄物から採取したバクテリアを用いると、台所の生ゴミは、質量で90パーセント以上削減できることを示したことにに対して

2007 化学賞 ウシの排泄物からバニラの香り成分「バニリン」を抽出した研究

2005 栄養学賞 34年間、自分の食事を写真に撮影し、食べた物が脳の働きや体調に与える影響を分析したことにに対して

2004 平和賞 「カラオケを発明し、人々が互いに寛容になる新しい手段を提供した」業績に対して（歌によって相手に苦痛を与えるためには、自らも相手の歌による苦痛を耐え忍ばなければならない）

2003 化学賞 「ハトに嫌われた銅像の化学的考察」。兼六園内にある日本武尊の銅像にハトが寄り付かないことをヒントに、カラス除けの合金を開発した。

2002 平和賞 犬語翻訳機「パウリングル」の開発によって、ヒトとイヌに平和と調和をもたらした業績に対して

1997 生物学賞 「人がガムを噛んでいるときに、ガムの味によって脳波はどう変わ

るのか」という研究に対して

1997 経済学賞 「たまごっち」により、数百万人分の労働時間を仮想ペットの飼育に費やさせたことに対して

1995 心理学賞 ハトを訓練してピカソの絵とモネの絵を区別させることに成功したことに対して

1992 医学賞 「足の匂いの原因となる化学物質の特定」という研究に対して。特に「自分の足が臭いと思っている人の足は臭く、思っていない人の足は臭くない」という結論に対して。

#### 【秋分の日】020922

今日は祖先を敬い、亡くなった人をしのぶ「秋分の日」。秋の彼岸の中日です。「おはぎ」がつきものですが、それはなぜでしょう。

赤には、災難が身に降りかからないようにする力があると信じられ、赤いあずきからつくられるおはぎ（ぼたもち）を供えることが、ご先祖様の供養と結びついたようです。

今は年中「おはぎ」と呼ぶことが多いかと思いますが、春の彼岸の頃、「牡丹の花」に見立てたのが「牡丹餅」、変化して「ぼたもち」。秋の彼岸の頃、「萩の花」に見立て、丁寧な言い方をしたのが「おはぎ」だと言います。萩の花は見たことがあるでしょうか。よければ画像検索を試みてください。牡丹の花はともかく、萩の花とおはぎを結びつける風流さは私にはありません。

昔、放送されていた「まんが日本昔ばなし」には、ぼたもちが登場する話がいくつかあります。久し振りに見てみました。

『首ひねり』：菊池を旅した行商人が、一軒の民家に泊りました。疲れて眠っていると、隣の部屋から「今晚は手打ちにしようか？半殺しにしようか？」という声が聞こえてきました。

『かえるになったぼたもち』：嫁と姑が、田植えの後にぼたもちをつくって食べました。腹いっぱい食べて、残りは4つ。これを翌朝独り占めして食べようと思った姑は、「嫁の顔を見たらかえるになれ。」と言って、鍋の中に隠して寝ました。

さて、2つの話の続きは…。(H)

#### 【教育実習査定授業】020925

今日は教育実習生2人の専門教科の査定授業でした。2時間目は理科の「電流と回路」の単元。内容は「直列回路の各点を流れる電流の大きさについての規則性を見い出す。」というもの。5時間目の国語はヘルマン＝ヘッセの「少年の日の思い出」、「ぼく」が友達「エーミール」の「クジャクヤママユ（蛾）」の標本を盗んでしまう有名な話です。上手下手ではなく、実習生の熱意を感じる授業は良いですね。

「少年の日の思い出」は、1947年に中学1年生の国語の教科書に掲載されて以来、70年間も授業で取り扱われており、知らない方はいないのではないかと思います。

「僕」が謝罪をした時の「エーメール」の言葉「そうか、そうか、つまり君はそんなやつなんだな。」が胸に突き刺さります。学級ではしばらくはやりませう。

同世代に「中学校の国語の授業で何を覚えているか。」と聞くと、タイトルは覚えていなくとも「ガを盗んだ」話と「チャーが出てくる」話が双璧です。後者は魯迅の「故郷」ですね。(H)



#### 【60000】020926

昨夜の修学旅行説明会には多くの2年生保護者の皆様に参加いただきありがとうございました。

23日の田浦中の説明会を始めに、28日には佐敷中の説明会が終わりますので、ご意見やご質問

につきましては、3校分を整理し回答したいと思います。安心・安全な修学旅行となるよう準備を進めたいと思います。

昨日の朝、更新のためにHPを開くと、閲覧者カウンターが「60000」ちょうどになっていました。ありがたいことです。思わずスクリーンショットを撮りました。

湯浦中HP開設から8年目に入る今年の4月3日が「35543」でした。それから約半年で24457回の閲覧がありました。(そのうちの300回近くは私が更新のため開いたものですが。) 課題はブログのネタが浮かばないことです。(H)

カウンタ

6 0 0 0 0

#### 【3年間の出来事】020928

Y教育実習生の湯浦中卒業文集より

僕の3年間で一番心に残った事は、大きく分けて2つあります。

1つ目は部活です。僕は3年生になる前の練習中に右ひざを怪我してしまいました。しばらく練習ができなくなってしまい(合同チームを組んでいた)佐敷中の人たちとキャプテンに迷惑をかけてしまいました。中体連大会前には治ってなんとか出場することができ



ました。しかし、1回戦で水俣に負けてしまい、とても悔しい思いをしました。2回ほど自分にあったチャンスを決めることができなかつたので、怪我をした自分に公開しました。しかし、サッカーを通して佐敷中の人たちと仲良くなれたので、サッカーをして良かったと思います。

2つ目は、学習委員長をしたことです。自分からなると決めたことですが、初めての委員会活動はとても緊張しました。1月からのスタートで、初めの2回は前委員長もいて、わからないことがあってもアドバイスなどをもらっていました。しかし、4月になると、計画などすべて自分で決めなくてはならず、最初はとても大変でした。生徒総会でも自分に質問が来るのではないかと、学習委員長として前に座っていて、とても緊張しました。

12月の学習委員長としての最後の委員会で、新委員長のために新しい活動について決めることができ良かったです。たくさんのことが3年間あり、とても思い出に残りました。(Y)

### 【3年間で・・・】020929

Y教育実習生の湯浦中卒業文集より

わたしは、3年間でたくさんの思い出ができました。

特に心に残っていることは、中学校最後の文化祭です。合唱コンクールでは指揮、伴奏、そしてわたしたち3年生が最優秀賞をとりました。毎日の練習の成果を本番で発揮することができ、1・2年生に先輩としてのプライドを見せることができたので良かったです。そして劇では、素晴らしい演技力で3年間の集大成と言えるものが完成しました。クラスみんなで団結することができてうれしかったです。劇の最後にわたしは、将来の夢について発表しました。とても緊張しました。しかし、文化祭という大きな舞台で自分の将来の夢を発表したことはとてもいい経験になりました。だからその夢を少しでも叶えられるように頑張りたいと思いました。最後の文化祭は、一人一人がベストを尽くし満足のいく文化祭にできたので良かったです。

中学校での3年間はとても短く感じました。つらいときもあったけれど、みんなの支えで乗り越えることができたことが多くありました。わたしはこのクラスが大好きです。(徳丸先生も・・・)。高校でバラバラになっても絶対に忘れないと思います。いろいろ迷惑をかけたこともありましたが、本当に今までありがとうございました。家族、先生方、みんなに感謝です。(T)

【人にはようせんば】 020930

昨日で教育実習が終わりました。2人の姿に職員も刺激を受けました。私たち自身が学ぶ機会になりました。

初日には台風による臨時休校であったため、T実習生のお父さんが学校まで乗せてくれました。田浦中の教頭時代にPTA研修会で一緒に宮崎に行ったTさんでした。一緒に地鶏の刺身を食べた仲です。人はどうつながっているか分かりません。

月曜にY実習生の授業の反省会をしました。最後に「実は、私の祖母は田浦に住んでいます。」、私が「名字は何て言いなっと。」と聞くと。「庵です。」

私の中学時代の養護の先生です。私が教頭・校長で田浦中に勤務していた時も大変お世話になりました。同級生である、息子さんの城北高校庵教頭先生にすぐに電話を掛けました。「電話かけんばんて思ってたけど、本人が実習が終わるまでは黙っとくたうたったいね。」と言うことでした。人はどうつながっているか分かりません。

55年も生きてきましたので「やられたらやり返す！」と言いたくなる時も無いではありませんでしたが、私の母からいつも言われる「人にはようせんば。」を大切にしたいと思っています。人はどうつながっているか分かりません。(H)